



51 号

日本共産党
福井県庁職員後援会
福井県自治体労働者後援会

発行日
2025 年 令和 7 年
12 月 26 日

選挙カンパをお願いします

知事・県議補欠選挙の 争点は！

- ① セクハラ問題で辞任した前知事へのあいまいな対応にメスを入れ、実をあきらかにし、人権問題を尊重する県政・県議会をめざすのか。
 - ② 物価高で家計に苦しむ県民生活を守る、くらし応援の県政を実現するのか。
 - ③ 奈良県などで実施している賃上げのため中小企業への直接支援を本気でとりくむのか。
 - ④ あやふやなアリーナ事業に、建設費だけでも県費を15億円つぎこむのか。
 - ⑤ 危険な老朽原発を動かす、行き先のない核のゴミをふやし続けるのか。
- が問われます。
- 世の中が悪くなっていると感じ、不安を募らせている多くのみなさん、税金の使いを変えれば、学校給食の無償化・病院介護施設を支援する県政に変革をすることができま

くらし応援、実現への 政策を掲げている 政党と候補者は！

日本共産党は、12月23日、県に予算と施策について要望しています。

- ・前知事のセクハラ問題調査は知事選の有権者の判断に活かせるように公表を！
- ・福井アリーナより賃上げ支援！学校給食無償化を！
- ・バス路線への支援を！

・地震大国での原発推進見直しを
など。県側は、「前知事に関する調査はなるべく早く結果を公表したいが、プライバシー保護の観点もある。賃上げ支援、バス路線への支援などは拡充している。中学校給食無償化も国に求めている。原発の安全対策などは国の第一義的責任」などと回答。

福井県知事選挙、福井県議会補欠選挙！！

必要です。「共産党議員がいる時は、議会答弁の書き直しを何度も指示され苦労はしたが、行政側の緊張感の現れです。なれあいはいは行政の質を落とす」と元県庁職員も述べています。

県議会、原発容認だ けで良いの？

老朽原発の再稼働反対は、佐藤さんが議席を失って紹介議員ゼロで請願できなくて、県議会で審議・採決のない陳情に。嶺南一基で人が近づけない事故になれば、基金全てで冷却運転できなくなる。福井市の私ら助かって住めなくな

コスト高の原発を 電気代で支援

政府は原発コストを『安い』から『高くない』に修正。研究開発費などを税金で支援。更に、福島事故の後始末も送配電料金に転嫁。高くないのに支援。再処理工場ももんじゅも最終処分場もそれぞれ四半世紀一兆円以上かけても目処が立たない。一方、再エネは量産で世界で急速に安価に。では自民党は

なぜ原発を最大限活用の方針に転換したのか。

政治献金を貰って 転換

福島原発事故翌年以降原産協会加盟企業は自民党への献金を倍増。10年間で3億円、自民党資金団体に献金。これは政府からの支援の環流で、賄賂。

大津波の予知を 原子力ムラが潰し

避難や原発事故に

地震学会元会長の島崎邦彦東大名誉教授は、2024年敦賀の講演で、先生は原子力規制委員会委員長代理だったのに安全にできないかとの質問に、私を再任しなかったと答えた。

島本著「3.11大津波の対策を邪魔した男たち」(2023年)では、文科省地震調査研究推進本部(部会長島崎)は

『安い』から『高くない』に修正。研究開発費などを税金で支援。更に、福島事故の後始末も送配電料金に転嫁。高くないのに支援。再処理工場ももんじゅも最終処分場もそれぞれ四半世紀一兆円以上かけても目処が立たない。一方、再エネは量産で世界で急速に安価に。では自民党は

た。

世界は再エネの 域内循環

世界では地域に相応しい再エネが地域主体で地域内経済循環で急速に増えている(和田武著「気候危機打開と社会変革 再生可能エネルギー100%で創る持続可能な社会」)。坂村真民の詩「あとから来る者のために 田畑を耕し 種を用意しておくのだ 山を川を海を きれいにしておくのだ 、、、、みんなそれぞれ自分にできる なにかをしてゆくの」島崎邦彦さんも和田武も、福井も、私も「自分にできる なにかをしてゆくのだ。」

何を残せるか

笠木透の詞曲「生きていく鳥たちが生きて飛び回る空をあなたに残しておいてやれるだろうか父さんは。」私らは、温暖化、原発とゴミ、赤字国債、軍拡競争、核兵器、格差と停滞の経済を残すの

異論を出せるチームが 成果

人は集団でも間違う。だから安心して異論を出せるチームが成果を上げる。間違いないよねと議論を促すと更に良い。それは県にも大切。議会はそのチェック

が仕事。それで優れるのは佐藤だった。

県議会でのチェック・ 提案は

福井空港拡張計画100億円は、小松空港に新幹線では定期便は飛ばないと担当室が知事に意見。議会では渡辺三郎と後継の佐藤正雄。国も間違いに気づき撤退で知事も断念。

2024年福井豪雨では、国土問題研究会に調査と対策を政務調査費で、さとう県議が依頼。大学教授らの名が調査解析。福鉄飯橋の鋼矢板で水位上昇、民地側ブロック補強8億円での「耐水堤防」を提案。県も国に災害復旧工事で依頼したが、国はダム建設の見込めない円山川など以外では認めなかった。国は2016年「耐水堤防」を一部で復活。

原発には危険などから反対し、再エネでの代替を掲げる。

新幹線ではフリーゲージトレインの断念後は見直しを強く求め、しらすぎとサンダーバードの福井駅乗り入れも提案。広く賛同を得たが実現されなかった。

子どもの医療費、小中学校給食の無償化など、最初は異論で、やがて実現。

選挙でも、何を残すか、できることをしてゆくの

軍拡は、戦争と 経済破綻に

日本がミサイル軍拡を進めると相手も軍拡の競争。台湾有事

では米軍支援で参戦すると高市総理。最前線の日本は火だるまに。軍拡では相手も軍拡。軍拡するとキューバ危機のような誤解での核発射直前にもなる。

田中角栄と東南アジア の平和外交から学ぶ

田中角栄のように日中国交回復で、米中橋渡しの平和外交が日本にもある。東南アジアは、1976年友好協力条約で、「分断と敵対」から「平和と協力」への転換、域内は核兵器のない地帯になった(2)の回答。中国は核の先制不使用を宣言。オバマも先制不使用宣言を検討したが、日本の反対で実現しなかった。

日本は、トランプ従属での軍拡で福祉・医療、教育、食と農、再エネのカットに赤字国債乱発。失われた30年は更に酷くなる。布施祐仁著「従属の代償 日米軍事一体化の真実」を読んで思った。



「令和米騒動」のレジメを書いている中で、所得が少ない人ほどコメの購入が多い。エンゲル係数 28%と 43 年ぶりに高水準に、先進国で一位です。要因として、我が国は高齢者世界一、年金がすくない、円安等で物価が高い、賃金が安い（失われた 30 年）。まさに「今は軍事費拡大より生活優先」です。(K)

高市答弁によって中国との関係が悪化したのはとても困ります。せっかく時間をかけて進めていた事業の代替案を考えねばならなくなりますが、わが府に媚びる必要は全くないですが、わざわざ敵対するようなことを言う必要もないでしょう。平等で友好的な関係を築くべきだと思います。(S)

聞いて聴いて

オール与党はだめだ！！
野党がないとだめだ！！
やっぱりさとうさんがないとだめだ！！

混迷を深める北陸新幹線の大阪への延伸！！

ルート再検討の声！！

東京へ乗り換えなしで便利になった反面、大阪・名古屋方面の敦賀乗り換えで不便。特急の在来線直通で、観光客を呼びこんでいたのに、遠い地域になってしまった。お山の大将で、福井中心の発想は通用しない。嶺南地域の要望は理解できるが、京都の市街地を崩壊させてまで必要なく、関西地域は経済効果を期待していないだろう。再検討が望まれる。(F)

台湾有事なら米軍支援で自衛隊も参戦させる。高市総理のこの発言で日中は緊張。トランプは中国と緊張緩和なのに。ミサイルを米国から爆買い。軍事費増は国債増発と庶民の負担に。平和外交は何処に。あまりに変。(M)

自治体に働く会計年度任用職員（非正規職員）は、日給制で処遇は不十分ながら正規職員と同等な職務を行っている人が多い。この数年間、福井をはじめ自治労連は全国的アンケート運動を展開して、勤勉手当支給、給与改定の四月遡り支給、雇止め廃止など、国制度の転換を実現させた。より良い働き方を求めて声をあげれば、要求は実現できる。(H)



さとう正雄さんのブログ

<https://mmasasato.hatenablog.com/>

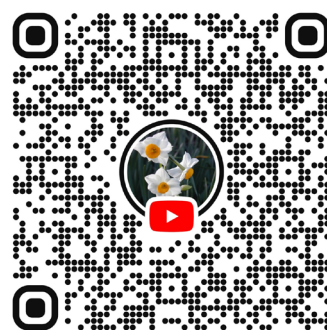
前福井県議会議員 さとう正雄です。

福井県政に喝 ♥



金本幸枝さんの

Facebook



日本共産党福井県委員会

「ショート」をタップしてください

夜明けホームページ

「聞いて聴いて」

ご意見をお聞かせください。



編集後記

高市政権になって、本当に日本はどうなっていくのか心配です。政治資金問題はそっちのけになり、議員定数削減の一方で議員報酬を上げるなんて、どうなってるの？国民の生活苦、物価高なんて考えてないんでしょう？

ここでちよつと言葉遊び。

政治資金やパーティーで「またか」という思いで、またかい！ちいさな「え？」（ま高市早苗）となっています。

または、高い！ちいさな「え？」（物価です）



ローマ字にすると Takachisanee ですが、その中に hisan（悲惨）が入っています。残りを読むと Takaicae（高いかえ？）となります。

それよりなにより、福井県の今と明日を選ぶ選挙です。頑張りましょう。

